

テストの採点

<目的>

- ・RPA でテストを自動採点する。

<ルール概要>

- ・セル色で配点を決める。

色と配点の組み合わせは、毎回自由に決められる仕様。複数色 OK

例:テスト A は、黄色 1 点、緑色 5 点。

テスト B は、黄色 3 点、水色 5 点、オレンジ 10 点。

- ・不正解だった回答欄は、RPA で採点後に「赤セル」に変更する。

- ・採点方法は、計 4 パターン。

1:一問一答

2:複数回答で完全一致

⇒正解が「A,B,C」の場合、回答が「A,B,C」で正解となる

3、4:順不同を2パターン

- ・全て正解で配点パターン

⇒正解が「A,B,C」の場合、回答が「B,C,A」でも正解となる。しかし、「B,C,D」は不正解とみなす。

- ・各採点パターン

⇒正解が「A,B,C」の場合、回答が「B,C,D」だと「B」と「C」の2つ分が加点となる。

<解説>

- ・テスト問題は、Excel で作成すること。
- ・下記の<ルール>を守ること、RPA で自動採点が行える。

<ルール>

・回答欄の左隣のセルを、配点色で塗る。

・組み合わせがある場合は、配点色のセルに「グループ名」を入力する。

(グループ名の列は、非表示OK)

複数回答で完全一致: 半角数字

順不同(全て正解で配点パターン): 半角大文字アルファベット

順不同(各採点パターン): 半角小文字アルファベット

配点

: 3点

: 5点

<一問一答>

正解パターン

問題1
10+10は？

回答欄1
20

不正解パターン

問題1
10+10は？

回答欄1
100

一問一答のため、グループ名は入力しない(列の非表示OK)

不正解のため、RPAで採点後に「赤色セル」に変更

<複数回答で完全一致>

正解パターン

問題2
下記の式が成り立つ組み合わせを、選択肢から選べ
(A)-(B)=(C) 選択肢: 3、7、9、10

グループ名(列の非表示OK)

回答欄2-A
1

回答欄2-B
1

回答欄2-C
3

不正解パターン

問題2
下記の式が成り立つ組み合わせを、選択肢から選べ
(A)-(B)=(C) 選択肢: 3、7、9、10

不正解のため、RPAで採点後に「赤色セル」に変更

回答欄2-A
7

回答欄2-B
3

回答欄2-C
10

<順不同(全て正解で配点パターン)>

正解パターン

問題文3

以下の図から三角形を**全て**選択せよ



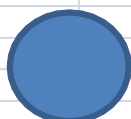
①



②



③



④

グループ名(列の非表示OK)

回答欄3 の1つ目	回答欄3 の2つ目	回答欄3 の3つ目
A ①	A ②	A ③
A ②	A ③	A ①

どちらのパターンでも
正解

不正解パターン

問題文3

以下の図から三角形を**全て**選択せよ



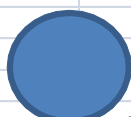
①



②



③



④

不正解のため、RPAで採点後に「赤色セル」に変更

回答欄3 の1つ目	回答欄3 の2つ目	回答欄3 の3つ目
A ①	A ②	A ④
A ④	A ③	A ①

どちらのパターンも
不正解(加点無し)

<順不同(各採点パターン)>

問題文4

以下の図から三角形を**選べ**



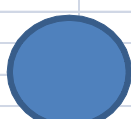
①



②



③



④

この2つ分は、正解(加点有り)

回答欄4 の1つ目	回答欄4 の2つ目	回答欄4 の3つ目
a ④	a ③	a ①

不正解のため、RPAで採点後に「赤色セル」に変更

グループ名(列の非表示OK)